



# 日本金銭機械株式会社 (証券コード:6418)

2023年3月期 通期決算 資料

2023年5月



# 目次

- 2023年3月期 通期業績概要 .. 2~6
- 2023年3月期 セグメント別業績概要 .. 7~10
- 2024年3月期 通期業績予想 .. 11~12
- 利益還元 .. 13
- 中期経営計画 JCM Global Vision 2032 .. 14~20
- 参考資料 .. 21~34

## ■ 前期比増収

- 海外ゲーミング事業は、北米及び欧州地域ともにカジノホテル等の活況を背景に顧客の設備投資意欲は高水準や国内遊技場向機器市場では、スマート遊技機の市場導入が開始されたことで市場が活況となり、設備機器の需要も増加したこともあり、前期比で増収。
- 利益面では、顧客への製品供給を優先した結果、原材料・物流費が上昇し利益率は減少したものの、増収要因に加えて、旧日本社不動産の売却等で大幅な利益を計上。

■ 2023年3月期 期末配当については7円、年間配当10円とする。

# 2023年3月期 通期業績概要

単位：百万円



	2022/3 実績	2023/3 実績	前期比		2023/3 2/8修正予想	2/8修正予想比	
			率	増減額		率	増減額
売上高	20,040	25,258	+26.0%	+5,218	25,100	+ 0.6%	+158
グローバルゲーミング	10,093	14,583	+44.5%	+4,490	14,600	△ 0.1%	△ 17
(内数) プリンター事業	(3,357)	(4,143)	(+23.4%)	(+786)	(4,100)	(+1.0%)	(+43)
海外コマース	4,361	4,471	+2.5%	+110	4,400	+1.6%	+ 71
(内数) プリンター事業	( 57)	( 56)	(△1.8%)	(△1)	( 60)	(△6.7%)	(△ 4)
国内コマース	1,839	1,857	+ 1.0%	+ 18	1,700	+ 9.3%	+ 157
遊技場向機器	3,746	4,345	+16.0%	+599	4,400	△ 1.2%	△55
営業利益	2.8% 568	2.5% 622	+9.5%	△0.3pt +54	1.2% 300	+107.3%	+1.3pt + 322
経常利益	6.9% 1,384	5.0% 1,267	△ 8.4%	△1.9pt △117	3.2% 800	+58.4%	+1.8pt + 467
当期純利益	3.0% 605	12.5% 3,146	+420.0%	+9.5pt +2,541	7.4% 1,850	+70.1%	+5.1pt +1,296

平均為替 レート	米ドル	110.37円	132.08円	+ 21.71 円	132.08円	- 円
	ユーロ	130.37円	138.58円	+ 8.21 円	138.58円	- 円

# 2023年3月期 通期業績概要

単位:百万円



	2022/3 実績	2023/3 実績	前期比 増減	2023/3 2/8修正予想	2/8修正予想比 増減
営業利益	2.8% 568	2.9% 622	△0.1pt +54	1.2% 300	+1.7pt + 322
営業外損益	+ 816	645	△171	+ 500	+145
(主な項目) 為替差損益	+ 490	+ 521	+ 31	+ 370	+151
債務免除益	+ 214	—	△ 214	—	—
経常利益	6.9% 1,384	5.0% 1,267	△1.9pt △117	3.2% 800	+1.8pt + 467
特別損益	△ 0	1,576	+1,576	1,565	+ 11
(主な項目)					
固定資産除売却損益	—	1,586	+1,587	1,565	+ 22
税引前利益	6.9% 1,384	11.2% 2,844	+4.3pt +1,460	9.4% 2,360	+1.8pt + 484
法人税等	779	△301	+1,080	510	+ 811
当期純利益	3.0% 605	12.5% 3,146	+9.5pt +2,541	7.4% 1,850	+5.1pt + 1,296

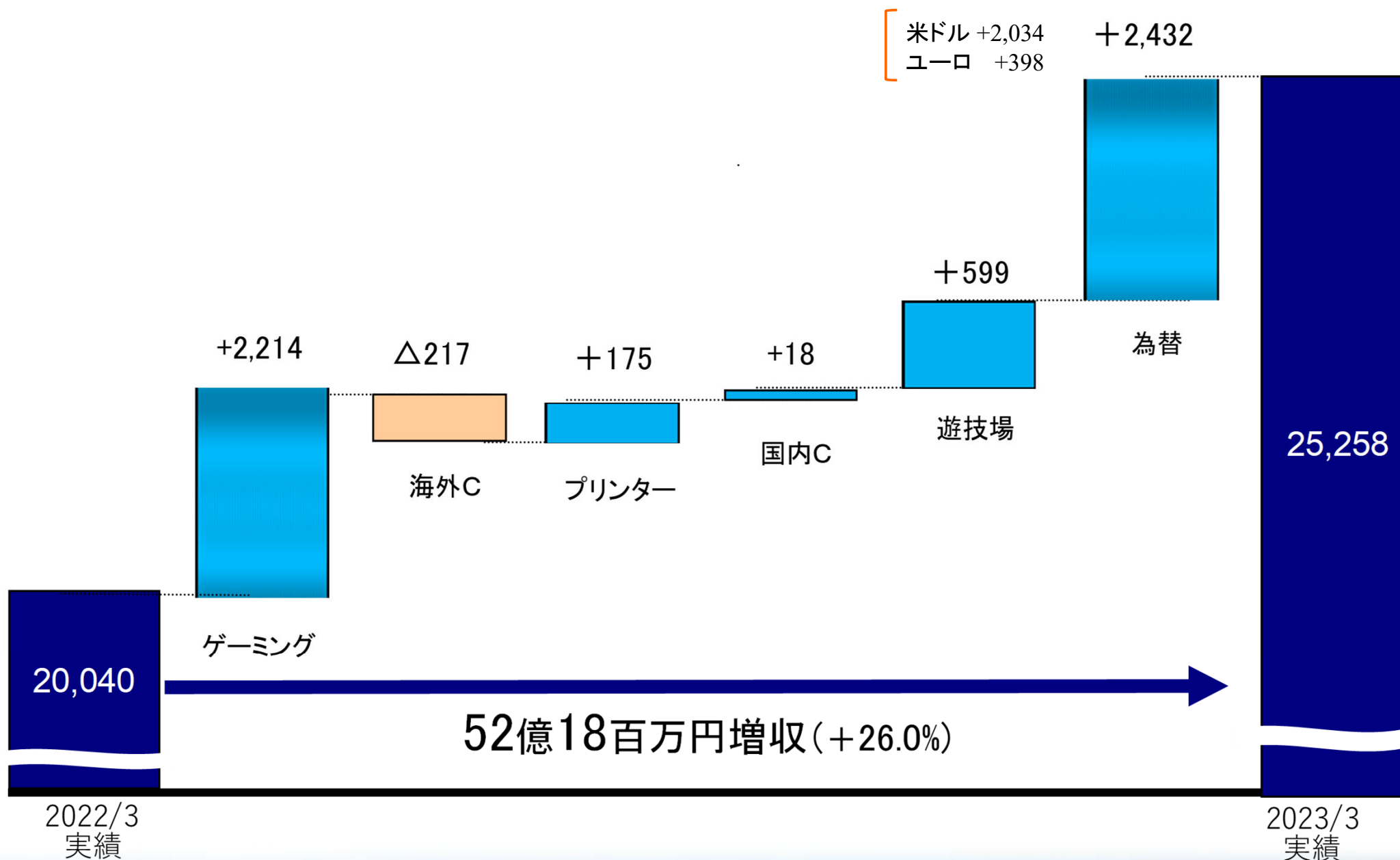
決算期末日レート(米ドル)

前期決算期末	110.72円	122.41円	122.41円
	↓ + 11.69	↓ +11.13	↓ + 7.59
当決算期末	122.41円	133.54円	130.00円

- ・ 円安の進行に伴う為替差益の計上により、営業外収益6億89百万円を計上
- ・ 旧本社売却による固定資産売却益の計上により、特別利益15億87百万円を計上
- ・ 繰延税金資産の計上により、法人税等調整額△8億66百万円を計上

# 売上高増減要因（前年同期間比）

単位：百万円

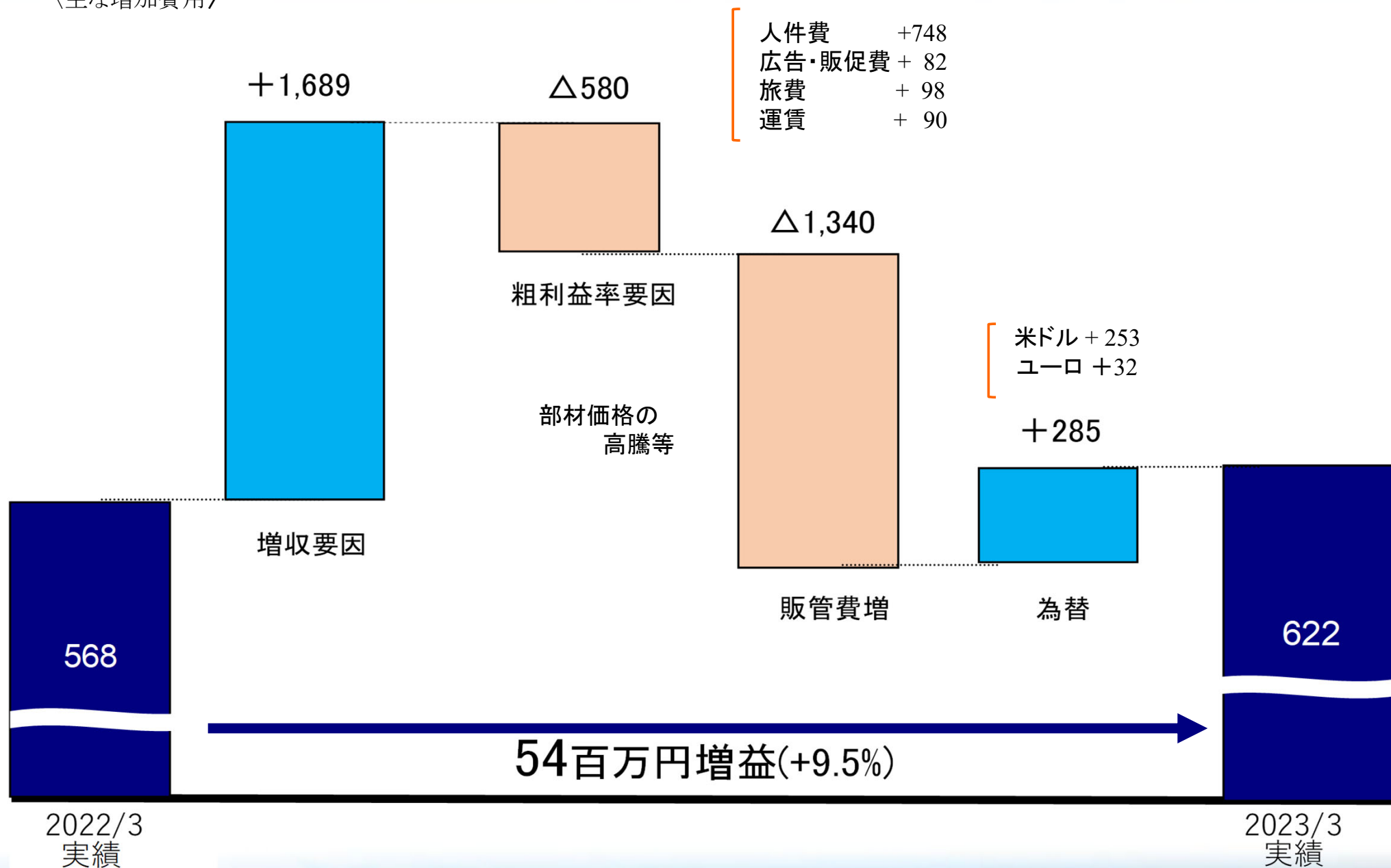


※ゲーミング、海外C、プリンターは現地通貨の増減

# 営業利益増減要因（前年比）

単位：百万円

〈主な増加費用〉



# 2023年3月期 セグメント別業績

単位:百万円



		売上高				営業利益(率)			
		2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 実績	2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 実績
グローバル ゲーミング	外貨(千米ドル)	94,799	51,230	75,647	88,381				
	外貨(千ユーロ)	33,137	21,519	13,375	21,012	10.3%	△ 6.0%	14.6%	11.3%
	邦貨(百万円)	14,405	8,077	10,093	14,583	1,486	△ 486	1,475	1,646
海外 コマーシャル	外貨(千米ドル)	9,275	11,620	13,013	3,072				
	外貨(千ユーロ)	13,186	12,379	22,434	27,613	△33.4%	△28.8%	4.8%	0.8%
	邦貨(百万円)	2,624	2,746	4,361	4,471	△ 877	△ 791	209	38
国内 コマーシャル		2,795	1,704	1,839	1,858	16.2%	6.7%	4.7%	5.5%
遊技場向機器		6,283	4,482	3,746	4,346	△2.4%	△22.0%	△10.5%	-2.9%
調整額		—	—	—	—	△ 1,643	△ 439	△ 811	△ 1,039
連結		26,109	17,010	20,040	25,258	△2.8%	△15.2%	2.8%	2.5%
						△ 730	△ 2,589	568	622
海外売上高	外貨(千米ドル)	104,074	62,850	88,660	91,453				
	外貨(千ユーロ)	46,323	33,898	35,809	48,625				
		65.2%	63.6%	72.1%	75.4%				
	邦貨(百万円)	17,029	10,823	14,454	19,054				

(注)表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。



# 2023年3月期 セグメント別実績

グローバルゲーミング



区分		2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 実績	前期比
北米・中南米	外貨 (千米\$)	59,978	35,321	47,529	60,384	+12,835
	邦貨 (百万円)	6,552	3,761	5,245	7,973	+ 2,728
アジア・ パシフィック	外貨 (千米\$)	4,805	1,902	3,544	2,369	△ 1,175
	邦貨 (百万円)	525	202	391	313	△ 78
欧州・アフリカ・ 中近東	外貨 (千€)	24,052	15,643	8,428	15,543	+ 7,115
	邦貨 (百万円)	2,939	1,906	1,098	2,154	+ 1,056
プリンター	外貨 (千米\$)	30,016	14,007	24,574	25,628	+1,054
	外貨 (千€)	9,085	5,876	4,947	5,469	+ 522
	邦貨 (百万円)	4,389	2,207	3,357	4,143	+ 786
計	売上高 (百万円)	14,405	8,077	10,093	14,583	+44.5% + 4,491
	営業利益 (〃)	10.3% 1,486	△ 6.0% △ 486	14.6% 1,475	11.3% 1,646	△3.3pt + 171
平均為替レート	米ドル	109.25円	106.44円	110.37円	132.08円	+ 21.71 円
	ユーロ	122.18円	121.95円	130.37円	138.58円	+ 8.21 円

米国市場ではカジノへの来訪客の増加に伴い、当社製品に対する需要の回復が顕著でコロナ禍前(20/3月期 59M\$)を超える水準にまで回復している

区分		2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 実績	前期比
北米・中南米	外貨 (千米\$)	6,347	6,594	8,630	2,967	△ 5,663
	邦貨 (百万円)	693	701	952	392	△ 561
アジア・ パシフィック	外貨 (千米\$)	2,730	4,730	3,862	1,854	△ 2,008
	邦貨 (百万円)	298	503	426	245	△ 181
欧州・アフリカ・ 中近東	外貨 (千€)	13,186	12,379	22,434	27,262	+4,828
	邦貨 (百万円)	1,611	1,509	2,924	3,778	+ 854
プリンター	外貨 (千米\$)	198	296	521	423	△ 98
	邦貨 (百万円)	21	31	57	56	△ 1
計	売上高 (百万円)	2,624	2,746	4,361	4,471	+ 2.5% + 110
	営業利益 (〃)	△33.4% △ 877	△28.8% △ 791	4.8% 209	0.8% 38	△4.0pt △ 171
平均為替レート	米ドル	109.25円	106.44円	110.37円	132.08円	+ 21.71円
	ユーロ	122.18円	121.95円	130.37円	138.58円	+ 8.21円

欧州市場ではセルフレジ精算機向の紙幣識別機・紙幣還流ユニットの販売は順調に推移。

## 国内コマーシャル

(百万円)

	2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 実績	前期比	
売上高	2,795	1,704	1,839	1,857	+ 1.0%	+ 19
営業利益	16.2% 453	6.7% 115	4.7% 86	5.5% 102	+ 0.8pt	+ 16

非接触・非対面決済需要の増加に伴い、飲食店券売機向や各種自動精算機向の紙幣還流ユニットの販売が堅調に推移

## 遊技場向機器

(百万円)

	2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 実績	前期比	
売上高	6,283	4,482	3,746	4,345	+16.0%	+ 599
営業利益	△ 2.4% △ 149	△22.0% △ 986	△10.5% △ 391	△ 2.9% △ 125	+7.6pt	+ 266

スマートスロットの市場導入開始(22.11.21～)に伴い、専用ユニット等の販売が増加

# 2024年3月期 通期業績予想

単位:百万円

	2023年3月期実績			2024年3月期予想			前期比増減	
	上半期実績	下半期実績	通期実績	上半期予想	下半期予想	通期予想		
売上高	12,284	12,974	25,258	13,460	15,140	28,600	+3,342	
グローバルゲーミング	7,073	7,510	14,583	6,450	8,350	14,800	+217	
(内数) プリンター事業	(2,099)	(1,865)	(4,143)	(2,260)	(2,430)	(4,690)	(+547)	
海外コマース	2,303	2,168	4,471	2,900	2,730	5,630	+1,159	
(内数) プリンター事業	( 30)	( 26)	( 56)	( 30)	( 30)	( 50)	(△ 6)	
国内コマース	917	940	1,857	880	1,260	2,140	+ 283	
遊技場向機器	1,989	2,356	4,345	3,210	2,820	6,030	+ 1,685	
営業利益	4.9% 600	0.2% 22	2.5% 622	4.5% 600	5.9% 900	5.2% 1,500	+2.7pt +878	
経常利益	13.5% 1,658	△3.0% △ 391	5.0% 1,267	4.5% 600	5.9% 900	5.2% 1,500	△1.7pt +233	
純利益	10.5% 1,292	14.3% 1,854	12.5% 3,146	3.3% 440	4.4% 660	3.8% 1,100	+0.8pt △2,046	
平均為替 レート	米ドル	124.52円	112.28円	132.08円	130.00円	130.00円	130.00円	△2.08円
	ユーロ	135.22円	130.26円	138.58円	140.00円	140.00円	140.00円	+ 1.42円

## ポイント

コロナ禍を機に非対面・非接触決済の普及に伴い、需要の拡大が想定されるコマース向けの販売をゲーミング市場と並び立つ事業とする。

# 2024年3月期 通期セグメント別業績予想

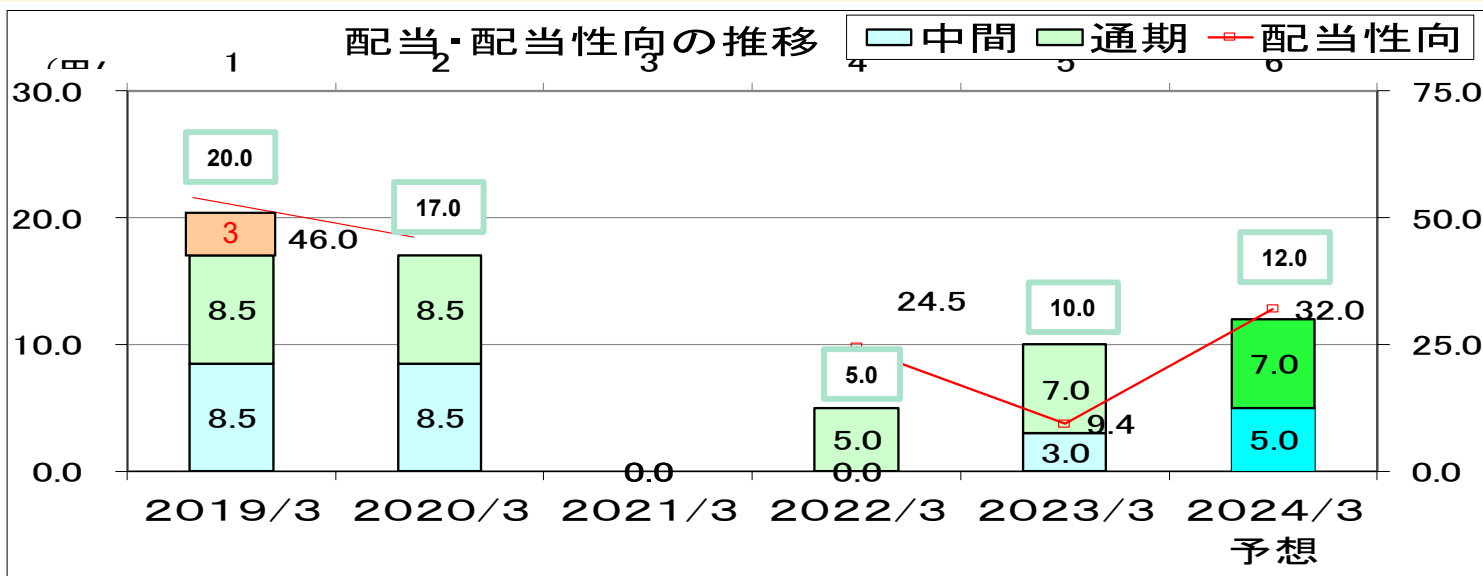


単位:百万円

		売上高			営業利益(率)		
		2022/3 実績	2023/3 実績	2024/3 予想	2022/3 実績	2023/3 実績	2024/3 予想
グローバル ゲーミング	外貨(千米ドル)	75,647	88,381	89,438			
	外貨(千ユーロ)	13,375	21,012	22,628	14.6%	11.3%	13.1%
	邦貨(百万円)	10,093	14,583	14,800	1,475	1,646	1,945
海外 コマーシャル	外貨(千米ドル)	13,013	3,072	946			
	外貨(千ユーロ)	22,434	27,613	31,435	4.8%	0.8%	6.0%
	邦貨(百万円)	4,361	4,471	5,630	209	38	340
国内 コマーシャル		1,839	1,858	2,140	4.7%	5.5%	6.5%
遊技場向機器		3,746	4,345	6,030	△10.5%	△2.9%	5.7%
調整額		—	—	—	△ 391	△ 125	345
連結		20,040	25,258	28,600	△ 811	△ 1,039	△ 1,270
					2.8%	2.5%	5.2%
海外売上高	外貨(千米ドル)	88,660	91,453	90,384			
	外貨(千ユーロ)	35,809	48,625	54,063			
	邦貨(百万円)	14,454	19,054	20,430	72.1%	75.4%	71.4%

(注)表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

2024年3月期は、年間普通配当を12円を予想。



※2019/3には3円の記念配当を実施  
 ※2023/3には自己株式の取得(4億円)を実施

1株当たり利益推移(円)	43.5	△60.6	△254.8	20.4	106.2	37.1
配当性向推移(%)	46.0	—	—	24.5	9.4	32.0
純資産配当率(%)	1.8	1.6	—	0.7	1.2	1.4
配当総額(百万円)	92	504	—	148	294	352

## 《 配当方針 》 業績連動型株主還元を継続

・配当性向(連結) 30%以上 ・純資産配当率 2.0%以上 を目指す



# MFP #Jared#Virq#5365

長期ビジョン：5357年6月期～5366年6月期

中期経営計画：5357年6月期～5359年6月期

日本金銭機械株式会社

# 長期ビジョン - 基本方針

## 目指す世界／社会

■ 豊かで持続性のある社会の実現



## 2032年のありたい姿

■ 多様化するマネートランザクションにおいて、お客様へ信頼を提供し続ける企業へ



■ 新たな事業領域でブランドカンパニーとなる



## 数値目標

■ 売上高 550億円

■ 営業利益 55億円



# 長期ビジョン – 重点課題

## 長期ビジョン実現のための3つの課題

### ■ 既存事業の拡大

- 未開拓地域／市場への進出
- 多様化するマネートランザクションへの取組み

### ■ 競争優位性の更なる向上

- 顧客の潜在的ニーズ解消による満足度向上
- グローバルニーズに対応する新たな製品／サービスの開発

### ■ 新たな事業の構築

- 保有知識・技術 または 保有領域・市場 を活かした事業構築
- 新たなスキル・ノウハウ獲得による社会・企業価値の確立

# 中期経営計画 - 重点施策

- ▶ 1. 新たな事業領域を構築するための礎を確立
  - 新規ビジネス開拓の加速化
  - 新製品の収益基盤確立
- ▶ 2. 既存技術・製品の他市場展開の実施
  - グローバルネットワークによる潜在的ニーズの開拓
- ▶ 3. 海外コマмерシャル市場の更なる拡大
  - 北中南米およびアジア地域／市場の開拓
  - グローバルニーズに対応する新たな製品／サービスの開発
- ▶ 4. 多様化するマネートランザクション対応技術の強化
  - システム開発体制の強化、アライアンス（協業）の検討

# 中期経営計画 - 重点施策

## 5. 既存事業領域の収益性の改善

- 営業、開発、生産、品質、保守・メンテ事業等の収益構造・体質の改善
  - コアモジュールおよびユニット共通化、製品統一化促進による品質・コスト改善
  - 製品 End of Life 戦略強化
    - 判断のためのデータ蓄積、分析体制の構築
    - 企画段階でのマーケティング強化

## 6. 最適な経営資源を傾注

- リアルタイムでのグローバル連携が可能な新システムの導入
- グローバル資金の一括管理体制、税務戦略の構築
- 従業員エンゲージメントの向上
- 本社単体における収益体質への転換

# 中期経営計画

単位：百万円

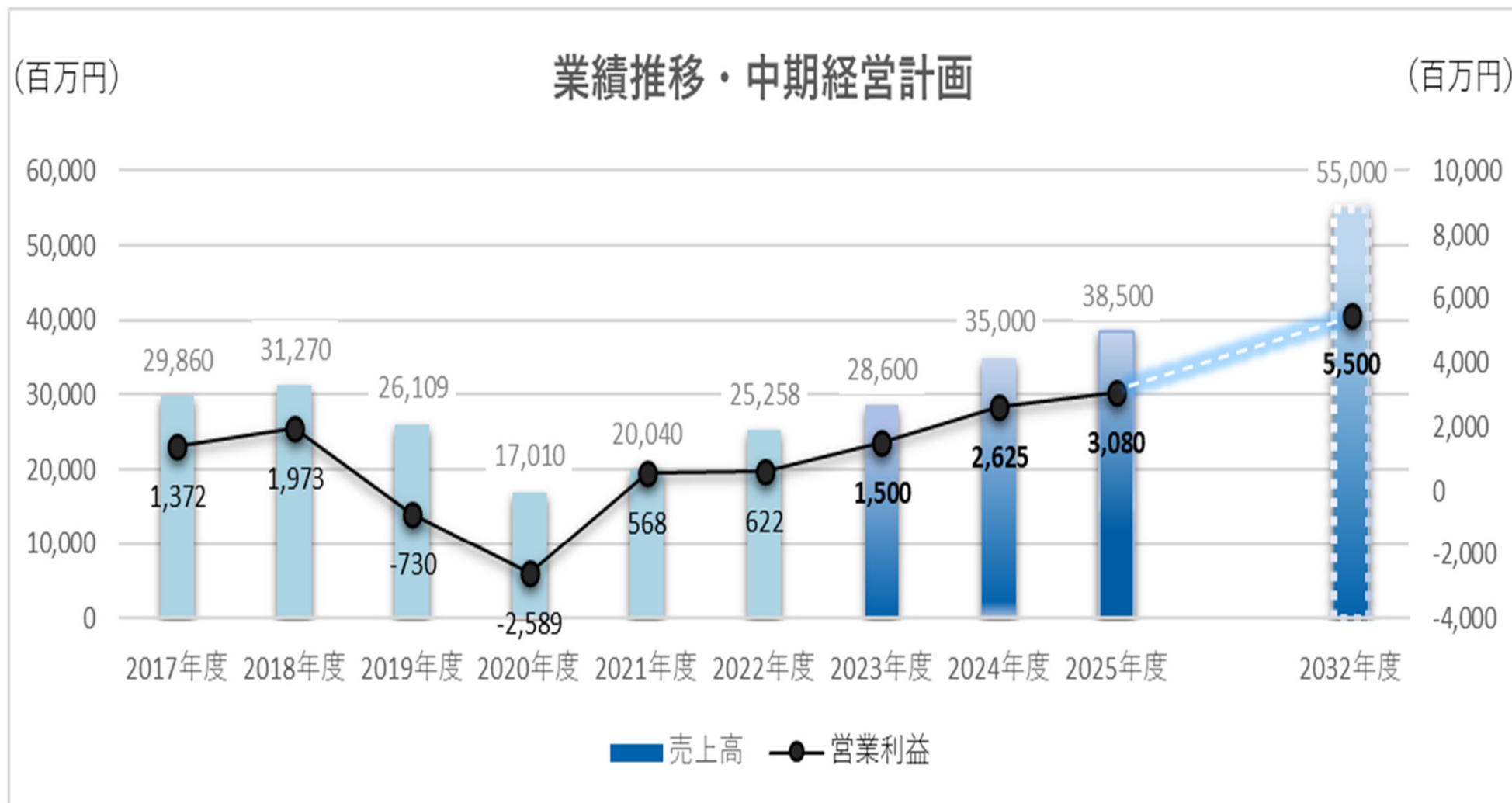


	2022/3月期 実績	2023/3月期 実績	2024/3月期 中期計画	2025/3月期 中期計画	2026/3月期 中期計画
売上高	20,040	25,258	28,600	35,000	38,500
(率) 営業利益	2.8%	2.5%	5.2%	7.5%	8.0%
568	622	1,500	2,625	3,080	
(率) 当期純利益	3.0%	12.5%	3.8%	6.0%	6.5%
605	3,146	1,100	2,085	2,500	
グローバルゲーミング	10,093	14,583	14,800	17,760	19,000
海外コマース	4,361	4,471	5,630	9,030	11,140
国内コマース	1,839	1,858	2,140	2,120	1,860
遊技場向機器	3,746	4,346	6,030	6,090	6,500
期中レート(米ドル/円)	110.37	132.08	130.00		
// (ユーロ/円)	130.37	138.58	140.00		

《 中期経営目標 》 ～ 最終年度(2026/3月期) ～  
 ・売上高 385億円  
 ・営業利益率 8%

《 長期ビジョン経営目標 (2033/3月期) 》  
 ・売上高 550億円  
 ・営業利益率 10%

# 中期経営計画 - 定量目標グラフ -



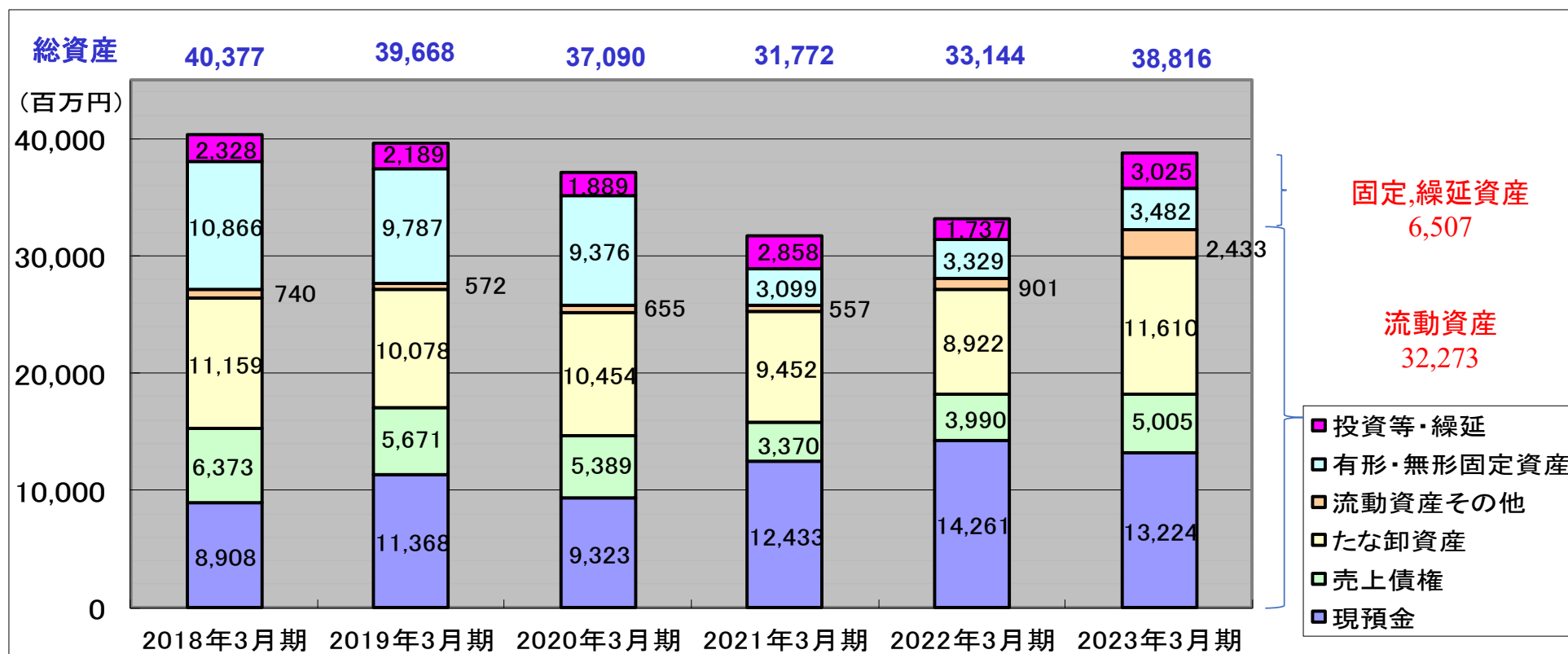
・貸借対照表	・・・22,23
・キャッシュ・フロー	・・・24
・設備投資額、減価償却費、研究開発費の推移	・・・25
・為替影響	・・・26
・半期別業績推移（2022/3～2023/3月期）	・・・27
・四半期別・セグメント別売上高推移（2020/3～2022/3月期）	・・・28
・事業セグメントの概要	・・・29,30
・世界のゲーミング市場における高いブランド力	・・・31
・ESGへの取り組み	・・・32～34

資産 : +56億72百万円

(前期末比)

流動資産 + 41億95百万円 : 現預金  $\Delta$ 1,037、売上債権 +1,014、たな卸資産 +2,687

固定・繰延資産 +14億76百万円 : 有形・無形固定資産 +153、投資その他 +1,329



決算期末日レート

米ドル	106.31	111.01	108.83	110.72	122.41	133.54
ユーロ	130.81	124.66	119.55	129.82	136.85	145.76

単位:百万円

負債： + 16億78百万円

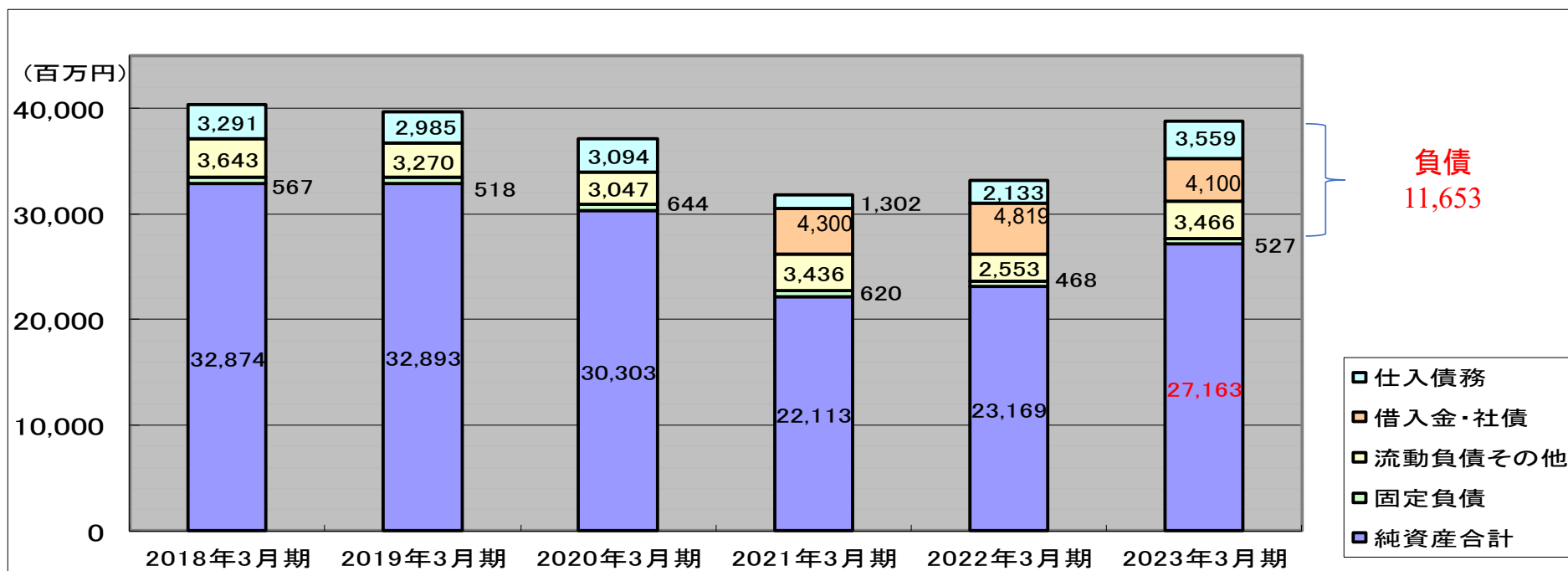
(前期末比)

流動負債 +22億 18百万円：仕入債務 +1,426、その他 +800

固定負債 △5億40百万円：長期借入金 △600

純資産：+39億94百万円：利益剰余金 +2,908、為替換算調整勘定 +1,415

負債・純資産 40,377 39,668 37,090 31,772 33,144 38,816



自己資本比率(%) 81.4 82.9 81.7 69.6 69.9 70.0

1株当たり純資産(円) 1,108.57 1,109.70 1,021.68 745.55 781.16 925.68

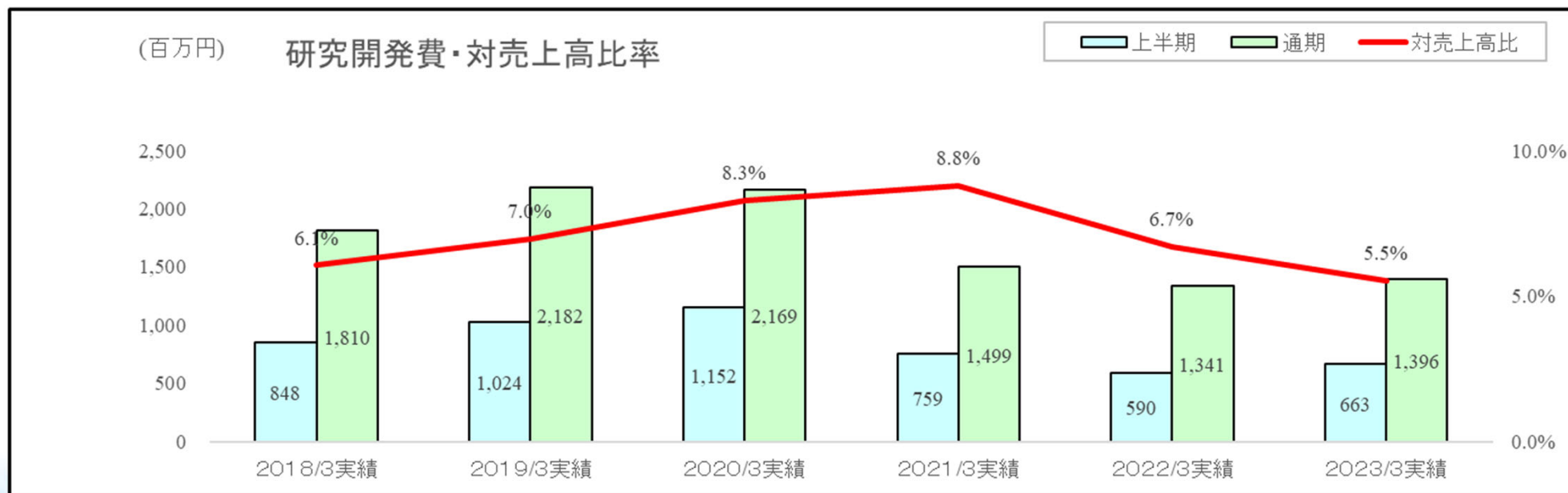
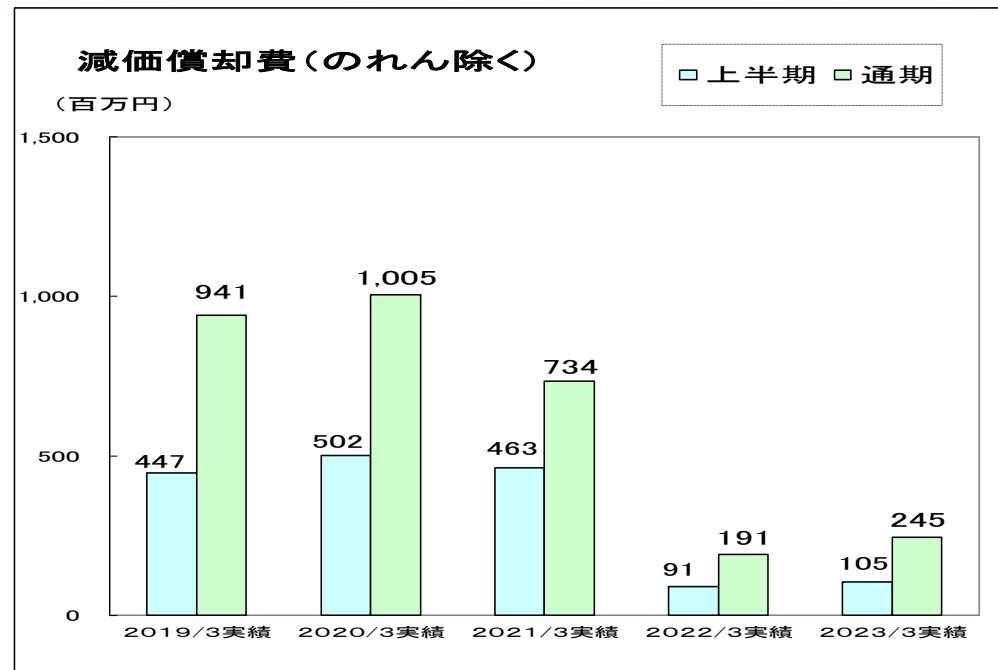
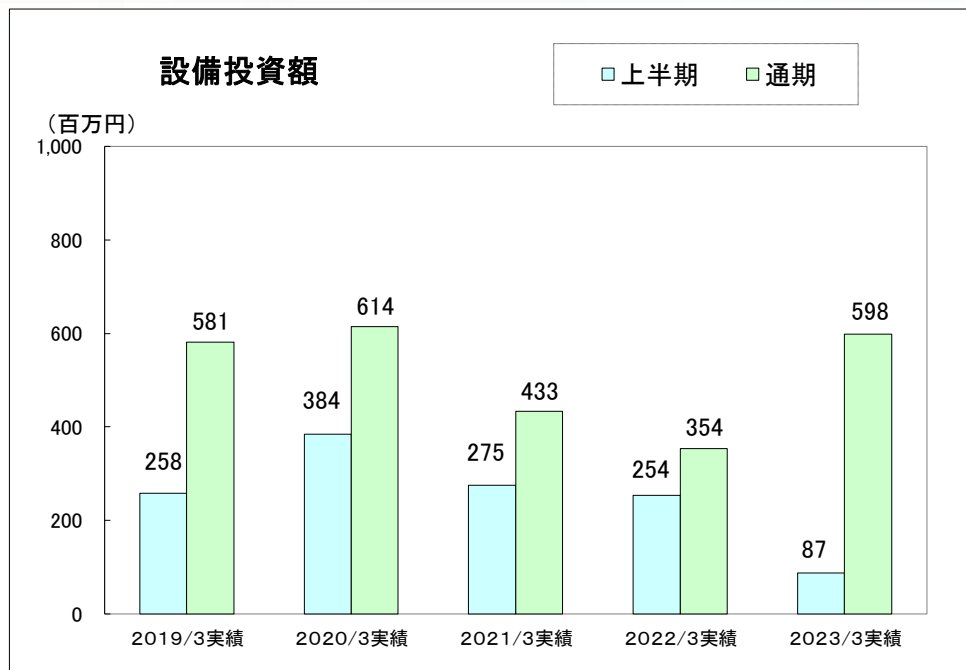


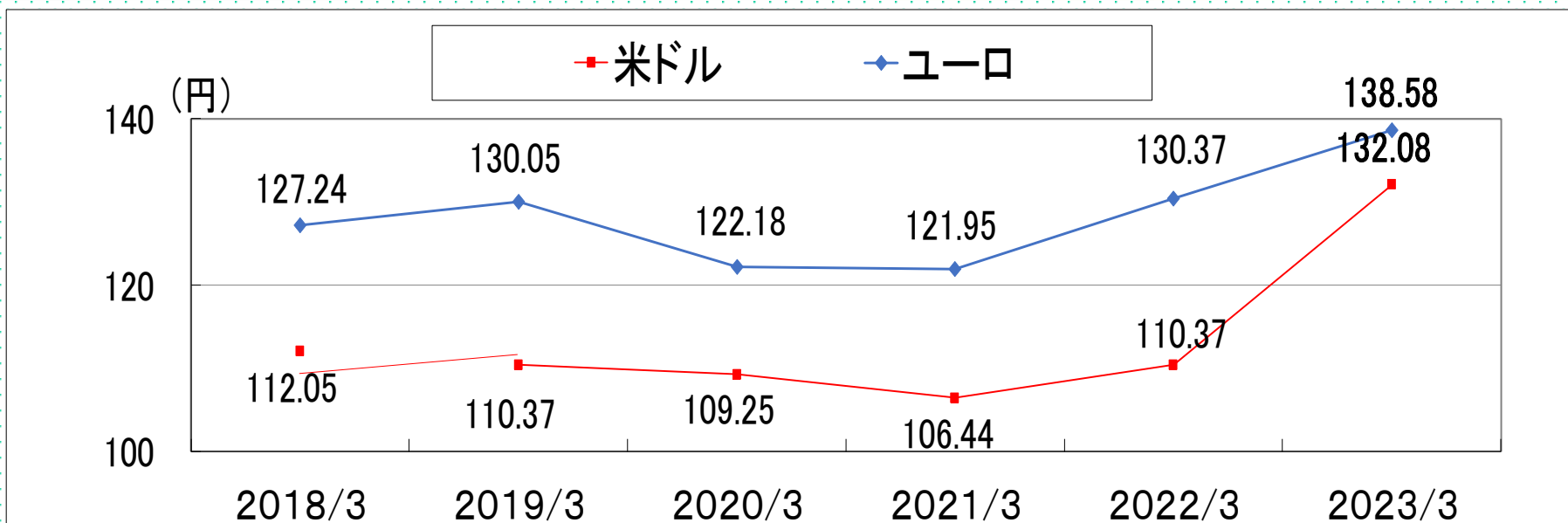
単位:百万円

- ・営業CF : 純利益 2,844、減価償却費 244、運転資本(売上債権、棚卸資産、仕入債務)の増減  $\Delta 1,175$ 、有形固定資産除売却損益 $\Delta 1,586$
- ・投資CF : 有形固定資産取得 $\Delta 557$ 、有価証券純増額 $\Delta 484$ 、有形固定資産売却 +1,936
- ・財務CF : 長期借入返済 $\Delta 600$ 、自己株式の取得 $\Delta 400$ 、配当金支払 $\Delta 236$

	'19/3月期	'20/3月期	'21/3月期	'22/3月期	'23/3月期
営業活動によるCF	3,601	-658	$\Delta 843$	1,333	$\Delta 799$
投資活動によるCF	$\Delta 556$	-610	$\Delta 34$	$\Delta 255$	522
財務活動によるCF	$\Delta 535$	-630	3,987	397	$\Delta 1,422$
現金及び同等物に係る換算差額	$\Delta 50$	$\Delta 144$	0	352	663
現金及び同等物の増加額	2,459	$\Delta 2,044$	3,109	1,828	$\Delta 1,037$
現金及び同等物 期末残高	11,348	9,303	12,413	14,241	13,204
フリー・キャッシュ・フロー	3,045	-1,268	$\Delta 877$	1,078	$\Delta 277$

※フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー





1円変動による営業利益への影響額 (通期：百万円)

※円安が業績にプラスに

米ドル	23	32	29	29	30	11
ユーロ	5	9	7	4	5	3

◇期中平均レート (円)

	2023/3実績	為替感応度 ～売上高～(百万円)
米ドル	132.08	91
ユーロ	138.58	48

◇期末日レート (円)

	2023/3実績	為替感応度 ～営業外～(百万円)
米ドル	133.54	40
ユーロ	145.76	4

	2021/3実績			2022/3実績			2023/3実績		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
売上高	8,105	8,905	17,010	9,009	11,031	20,040	12,284	12,974	25,258
売上原価	5,370	6,350	11,721	5,486	6,956	12,443	7,655	8,613	16,268
売上総利益	33.7% 2,734	28.7% 2,554	31.1% 5,289	39.1% 3,523	36.9% 4,074	37.9% 7,596	37.7% 4,628	33.6% 4,362	35.6% 8,990
販管費	4,237	3,640	7,878	3,249	3,780	7,027	4,028	4,340	8,368
営業利益	△18.5% △1,502	△12.2% △1,086	△15.2% △2,589	3.0% 274	2.7% 294	2.8% 568	4.9% 600	0.2% 22	2.5% 622
営業外損益	△58	△254	△313	50	767	816	1,057	△412	645
経常利益	△19.3% △1,561	△15.1% △1,341	△17.1% △2,902	3.6% 324	9.6% 1,060	6.9% 1,384	13.5% 1,658	-3.0% △391	5.0% 1,267
特別損益	△32	△5,305	△5,338	0	0	0	0	1,577	1,577
税引前利益	△1,593	△6,647	△8,241	324	1,060	1,384	1,658	1,186	2,844
法人税等	△42	△640	△682	150	629	779	366	△667	△301
純利益	△19.1% △1,551	△67.5% △6,007	△44.4% △7,558	1.9% 174	3.9% 431	3.0% 605	10.5% 1,292	14.3% 1,854	12.5% 3,146

平均為替レート

米ドル	108.25円	104.63円	106.44円	108.46円	112.28円	110.37円	124.52円	139.64円	132.08円
ユーロ	119.38円	124.52円	121.95円	130.48円	130.26円	130.37円	135.22円	141.94円	138.58円

(補足)

2023/3月期 において、旧日本不動産の売却益として特別利益1,587百万円計上

繰延税金資産の計上により法人税等調整額△866百万円(△は利益)計上

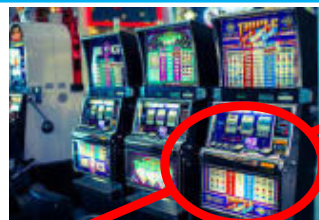
単位：百万円

	2021/3実績					2022/3実績					2023/3実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	5,093	3,012	4,761	4,144	17,010	4,097	4,912	5,569	5,462	20,040	6,010	6,274	6,716	6,258	25,258
グローバルゲーミング	3,104	920	1,994	2,059	8,077	1,825	2,303	2,849	3,116	10,093	3,516	3,557	4,098	3,412	14,583
(内数)プリンター	( 906)	( 268)	( 496)	( 537)	(2,207)	( 607)	( 885)	( 918)	( 947)	(3,357)	(1,030)	(1,069)	( 1,244)	( 800)	(4,143)
海外コマース	725	515	904	602	2,746	979	1,221	1,126	1,035	4,361	1,044	1,259	770	1,398	4,471
(内数)プリンター	( 10)	( 9)	( 4)	( 7)	( 31)	( 11)	( 15)	( 14)	( 17)	( 57)	( 11)	( 19)	( 18)	( 8)	( 56)
国内コマース	422	335	484	463	1,704	436	377	521	505	1,839	411	506	461	479	1,857
遊技場向機器	841	1,241	1,379	1,021	4,482	856	1,011	1,073	806	3,746	1,038	951	1,388	968	4,345

## グローバルゲーミング

主な納入先：  
スロットマシンメーカー、カジノホール

ゲーミング向  
サーマルプリンター



紙幣識別機



キオスク/精算機

## 海外・国内コマース

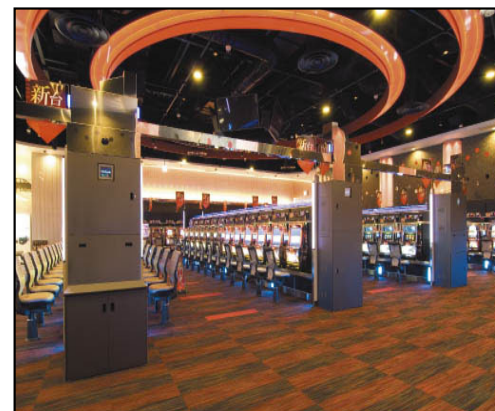


完成品メーカーへのユニットの販売



## 遊技場向機器

主な納入先：  
パチンコホール



メダル自動補給回収  
システム

紙幣搬送器



玉・メダル貸機



据置景品払出機



景品管理POS



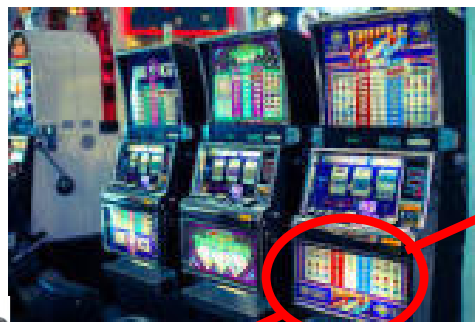
## グローバルゲーミング

競合企業

- ・Transact (USA)
- ・Nanoptix (CAN)

ゲーミング向  
サーマルプリンター

70%



競合企業

- ・Crane payment innovations (MEI, Cash Code, Money Control : (USA))
- ・Innovative Technology (UK)

紙幣識別機

(世界市場)

60%

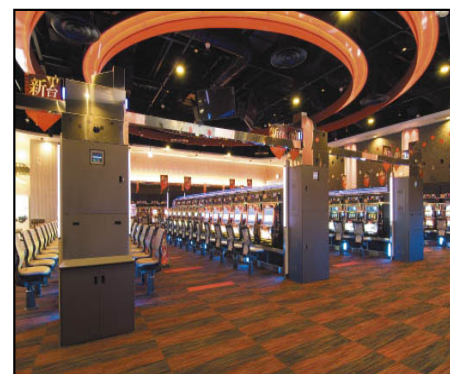


## 国内コマmercial



>50%

## 遊技場向機器



メダル自動補給回収システム

20%

競合企業

- ・(株)オーイズミ (6428)
- ・(株)ジェッター (非上場)

JCMグループは、米州、欧州をはじめとした世界のゲーミング市場において、ゲーミング関連機器等の販売と各種サービスを提供しております。 現在、北米で約200のゲーミングライセンスを取得しており、世界のゲーミング市場における実績とノウハウを保有する数少ない日本企業であると考えております。



世界最大規模のゲーミングショー  
(Global Gaming Expo:  
通称'G2E'), ラスベガス



欧州最大のゲーミングショー  
(International Casino Exhibition:  
通称'ICEショー'), ロンドン



アジア最大のゲーミングショー  
(Global Gaming Expo ASIA:  
通称'G2E ASIA'), マカオ

カジノマシンのメーカーをはじめ、周辺機器、設備、システムやサービスなど、幅広いジャンルの関連企業が集まるゲーミングショーへ毎年出展し、新製品や最新技術をお披露目しております。



当社のサステナビリティの取り組みについては統合報告書(2022年3月期版)にまとめておりますので、下記の弊社ウェブサイトをご参照ください。

[JCM統合報告書2022](#)

## ●環境(Environment)

- 当社グループでは、REACH対応やRoHS指令で定められた制限物質への対応はもちろん、国内外における環境関連法令や規制を遵守し、環境に負荷を与える化学物質の削減に努めております。
- 武装勢力の資金源にならないように、コンフリクトミネラル(紛争鉱物)は使用しないこととしております。



### 環境目標

<p>国内外環境法規制を遵守する。</p> <hr/> <p>数値目標   環境関連法規制違反、汚染事故、環境クレーム   <b>0件</b></p>	<p>グリーン調達 (RoHS、REACH) に対応した製品作りを実施する。</p> <hr/> <p>数値目標   グリーン調達不適合   <b>0件</b></p>	<p>コンフリクトミネラル(紛争鉱物)の不使用に取り組む。</p> <hr/> <p>数値目標   対象鉱物使用   <b>0件</b></p>
---	--	--

当社は、気候変動等の環境問題を社会と事業の持続性にとっての重要課題として認識し、事業活動による環境負荷の低減を目指してまいります。

## ●社会 (Social)

- ・当社が製造販売している紙幣識別機は高度な技術により、偽造券を排除し、違法な資金の流通を大幅に減少させ、あらゆる形態の組織犯罪の根絶に貢献しております。



### 〈社会貢献〉

- ・米国子会社JACが冠スポンサーとなり、2023年で24回目となるゴルフ大会を開催。(20年は未開催)  
この大会で得られた収益金はゲーミング依存症等の調査機関へ全額寄付しておりますが、累計で2.3億円を超える金額になっております。
- ・大阪府内の障がい者就労施設の方々に月に2度、大阪本社で昼食時にパン・ラスクの販売の機会を提供しております。



AGEM: Association of Gaming Equipment Manufacturers  
AGA: American Gaming Association



## ●ガバナンス(Governance)

### ・ゲーミングライセンスの継続維持に向けたグローバルガバナンスの強化

米国におけるゲーミング・ビジネスに従事するためには、ライセンスを申請・取得することが求められ、審査は役員の資産状況等の個人情報チェックなど多岐にわたる非常に厳格なものであり、かつ許諾後も全ての行為は常に規制と監視の対象になります。当社はさまざまな状況においても販売を可能とするために弊社グループにおけるグローバルガバナンスの強化に取り組んでおります。

### 〈コーポレートガバナンス体制〉

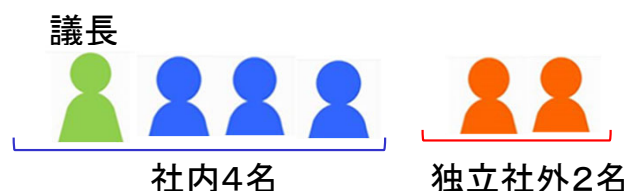
#### ・指名報酬諮問委員会を設置 (2021.1~)

取締役会の諮問機関である同委員会は、客観的かつ公正な視点から、当社の取締役、監査役、執行役員などの選解任、報酬、当社取締役社長の候補者計画(サクセッションプラン)等について審議する役割を担っております。構成については、議長及び委員の過半数を独立社外役員とし、客観性・透明性を確保しております。尚、任期は1年としております。



#### ・独立社外取締役を3分の1以上選任 (2021.6~)

##### 取締役会



##### [参考] 監査役会



日本金銭機械株式会社 (日本語)

<https://www.jcm-hq.co.jp>

JCM Global(English)

<https://jcmglobal.com>

過去の決算説明会資料は、ホームページ(日本語)でもご覧いただけます。

「投資家情報」 ➡ 「IRライブラリー」 ➡ 「決算説明会資料」

お問合せ先 : 経営企画本部 広報・IR担当 06-6643-8400(代)

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行わないようお願いいたします。